P

DP-8000

取扱説明書

保証書別添

本機をご使用になる前に、必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

J　1998年6月現在

CASIO

安全上のご注意

このたびは、デジタル フォト プリンター「DP-8000」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品での表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。（左の例は感電注意）

分解禁止

⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています。（左の例は分解禁止）

プラグを抜く

●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。（左の例はプラグをコンセントから抜く）

⚠ 警 告

異常な状態にご注意ください

プラグを抜く

●万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはカシオサービスセンターに修理をご依頼ください。

ACアダプターについて

禁止

●表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警 告

ACアダプターについて

注意

●ACアダプターは必ず付属品をお使いください。付属品以外のACアダプターを使用するとコードが溶けたり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。

禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

注意

●万一電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店またはカシオサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

●濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 警 告

本機を落とさないでください

プラグを抜く

●万一、本機を落としたり、本体を破損した場合は、まず本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

窒息注意

注意

●製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かないところに保管または廃棄してください。窒息のおそれがあります。

分解しないでください

分解禁止

●本機を分解・改造しないでください。火傷・けがをするおそれがあります。

⚠注 意

ACアダプターについて

禁止
- ●電源コードをストーブ等の熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止
- ●プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。（必ずプラグを持って抜いてください）

プラグを抜く
- ●旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く
- ●製品本体を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜く
- ●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く
- ●使用後は本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注 意

水、異物はさけてください

禁止
- ●コーヒー・ジュースなどの飲み物や花瓶の水などをこぼさないでください。火災・感電の原因となります。万一、こぼしたときは、速やかに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはカシオサービスセンターにご連絡ください。

設置場所について

禁止
- ●本機の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがをするおそれがあります。

禁止
- ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災•感電の原因となることがあります。

禁止
- ●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所に置かないでください

禁止
- ●ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

テレビ・ラジオのそばでのご使用について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく第二種情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意

- DP-8000（以下、「本機」と呼びます）の上に重い物を置かないでください。
  本体が過熱して操作に異常を起こすおそれがあります。
- 本機の上部、背面及び底面の吸気孔をふさがないでください。
  本体が過熱して操作に異常を起こすおそれがあります。
- 高温や湿気、ほこりの多いところでの使用はさけてください。

用紙に対する注意

- 先端を折ったり曲げたりしないでください。
  紙づまりの原因となります。
- 印字面をさわったり、傷つけたりしないでください。
  印字不良の原因になります。

画像データについて

- 印刷画像は保存状態により、劣化いたします。
  大切な画像データは、デジタルデータとして保存されることを、おすすめします。

目次

プリンタドライバのインストール、パソコンとの接続およびパソコンのデータの印刷については、「プリンタドライバ取扱説明書」をご覧ください。

この取扱説明書の読みかた

マークの意味

重要　操作を進めていくうえで、欠かすことのできない注意事項や制限事項などが掲載されていることを示します。

参考　知っておくと役にたつ情報や、そこで説明されていることとは少し違った使いかたなどが紹介されていることを示します。

参照　そこで説明されていることに関連する内容が書かれているページを示します。

表記について

- 本文中では操作手順の中で使うボタンを[SET]や[−]/[＋]のように表記しています。
- 本文中では画面上の選択メニュー項目を「LAYOUT」や「COLLAGE」のように表記しています。

例：[-]ボタンまたは[+]ボタンを押して、メニュー項目「LAYOUT」を選ぶときの表記

↓

[-]/[+]を押して「LAYOUT」を選択します。

- この取扱説明書は、QVデジタルカメラ「QV-100/QV-300」と接続して操作するときを基に説明しています。QVデジタルカメラ「QV-10」「QV-10A」「QV-11」「QV-30」と接続して使用するときは、操作手順や表示画面が異なることがあります。そのときは、

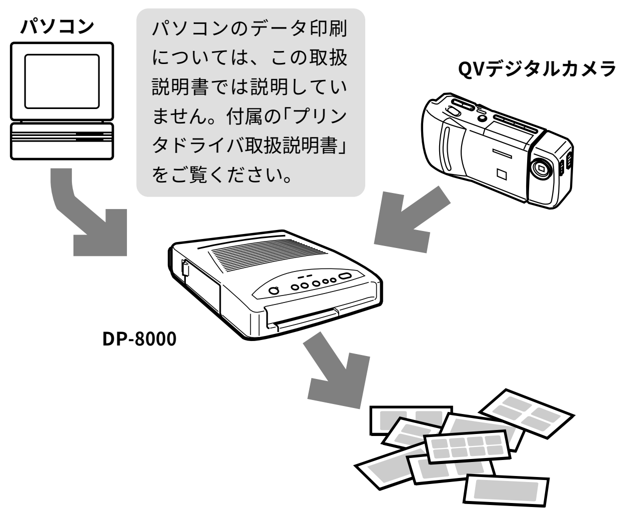
QV-10／10A／11／30の場合

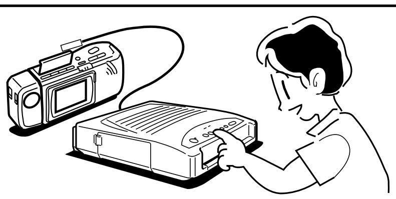
と表記しています。

DP-8000の機器構成

本機とQVデジタルカメラ（またはパソコン）を接続し、QVデジタルカメラ内の画像※（またはパソコンのデータ）を印刷できます。

※画像とは、QVデジタルカメラの内蔵メモリに保存されている画像データのことです。





QVデジタルカメラの画面を見ながら、いろいろなパターンの印刷物を作ることができます。

何ができるの?DP-8000

QV デジタルカメラとつないで印刷

QVデジタルカメラ内の画像をいろいろアレンジ！デジタルならではの多彩なプリントを手軽に作ることができます。



＜簡単印刷＞→12ページ

QVデジタルカメラ内の画像を、そのまま印刷できます。



＜レイアウト印刷（LAYOUT）＞
→13ページ

いろいろな画像レイアウトで印刷できます（18種類）。



＜カレンダー印刷（CALENDAR）＞
→15ページ

お気に入りの画像でオリジナルカレンダーを作りましょう（4種類）。

＜一覧印刷(INDEX)＞
→18ページ

QVデジタルカメラ内の画像の一覧を印刷できます。





＜はがき印刷(POSTCARD) ＞→16ページ

写真入りのはがきをカンタンに印刷できます（8種類）!

別売の標準紙（ハガキタイプ）を使ってください。
官製はがき等に印刷することはできません。

＜ミニ印刷（MINI）＞
→17ページ

かわいい飾りをつけて、小さな印刷物を作りましょう（12種類）。



シールにもなります(別売の16分割シール紙を使ってください)。

＜イラスト合成印刷(COLLAGE)＞
→17ページ

4種類のイラストと画像を組み合わせて、ポップな作品を作りましょう。



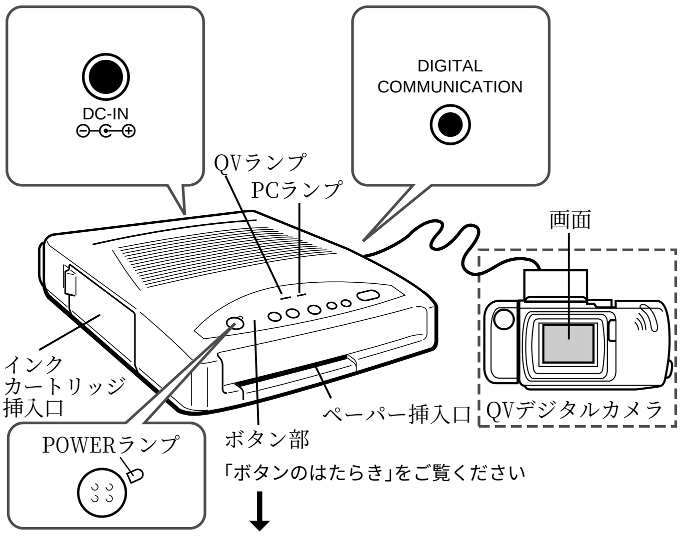
こんなに楽しい作品もできます

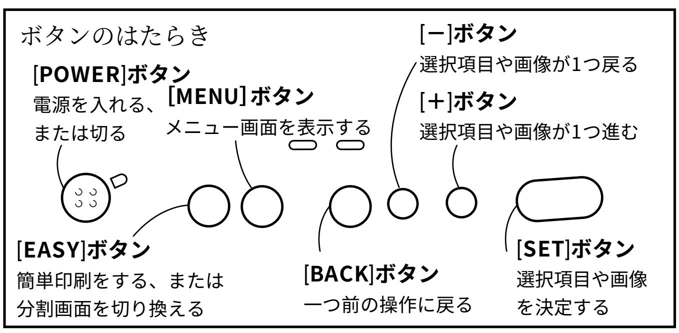
※印刷したあとに文字などを書くときは油性ペンをご使用ください。

パソコンプリンターとしても使えます!

パソコンにつないで、データを印刷することができます。パソコンのデータを印刷するときは、ここで紹介されている本体内蔵の機能は使えません（くわしくは付属の「プリンタドライバ取扱説明書」をご覧ください）。

各部のなまえ

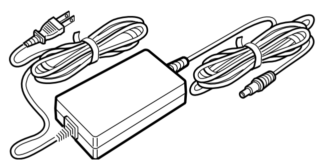




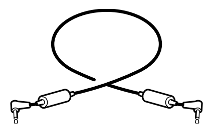
付属品を確認する

箱を開けたら、まず以下の付属品が全部そろっているか確認してください。もしこれらの付属品が全部そろっていなかった場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

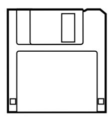
- **ACアダプター（AD-2418J）**



- **データ転送ケーブル(SB-62)（QVデジタルカメラ用）**



- **フロッピーディスク1枚（Windows用プリンタドライバが入っています）**



- **プリンタドライバ取扱説明書**
- **取扱説明書（本書）**
- **保証書**
- **アンケートカード**

プリンタドライバについて

プリンタドライバが入っているフロッピーディスクは、パソコンにつないでデータを印刷するときに使用します。

インクカートリッジと用紙について

インクカートリッジと用紙は別売です。24ページ「別売品について」をご覧の上、当社の商品を扱っているお近くの文具店・電器店でお買い求めください。

インクカートリッジをセットする

最初に使用するときは、まず別売のインクカートリッジをセットしてください。また、インクカートリッジを交換するときは、8ページ「取り外す」の手順で取り外し、新しいインクカートリッジをセットしてください。

⚠ 注 意

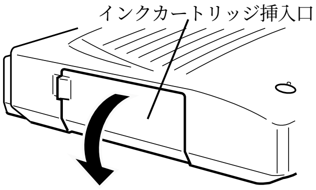
禁止

高温注意

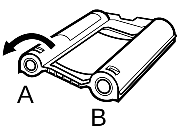
●インクカートリッジの取り付け／交換の際、インクカートリッジ挿入口の内部に手を入れないようご注意ください。本機を使用した直後では、内部が熱くなっている場合があります。

セットする

1 インクカートリッジ挿入口の扉を開けます。

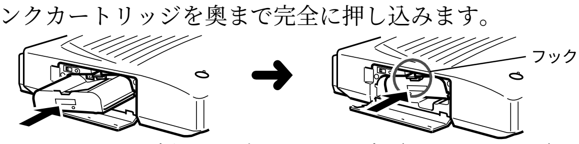


2 新しいインクカートリッジのたるみをとります。



軸Bを指で固定しながら、軸Aを矢印の方向へ回してください。

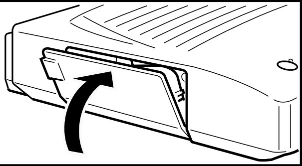
3 インクカートリッジを奥まで完全に押し込みます。



インクカートリッジを挿入する際には、インクシートが途中でからまないようにご注意ください。

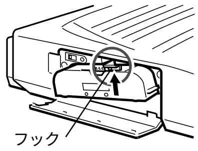
カチッと音がして、フックがインクカートリッジを固定するまで押し込みます。

4 インクカートリッジ挿入口の扉を閉じます。



取り外す

8ページ「セットする」の手順1の後、フックを上に押し、インクカートリッジをまっすぐ引き抜いてください。



セットや取り外しをするときは以下の点に注意してください

- 必ず別売の専用インクカートリッジをお使いください。
- インクカートリッジのインクシートに手で触れたり引き出したりしないでください。
- インクカートリッジのインクシートを使いきったときは、新しいものをご使用ください。使用済みのインクカートリッジは、再使用できません。
- インクカートリッジに貼ってあるラベルをはがさないでください。
- インクカートリッジ挿入途中でインクカートリッジが引っかかる場合は、「セットする」の手順2にしたがって、インクカートリッジのたるみをとってから再度挿入してください。

インクカートリッジの保管

インクカートリッジを保管する場合は、最初に入っていた袋に入れて密封してください。温度や湿度の高いところやほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保管は避けてください。

QVデジタルカメラと接続する

まず、本機とQVデジタルカメラを接続します。接続には、付属のデータ転送ケーブルが必要です。

重要
- 接続および取り外しは、かならず本機とQVデジタルカメラおよびそれに接続したすべての周辺機器の電源を切った状態で行ってください。
- ACアダプターは必ず付属のものをご使用ください。

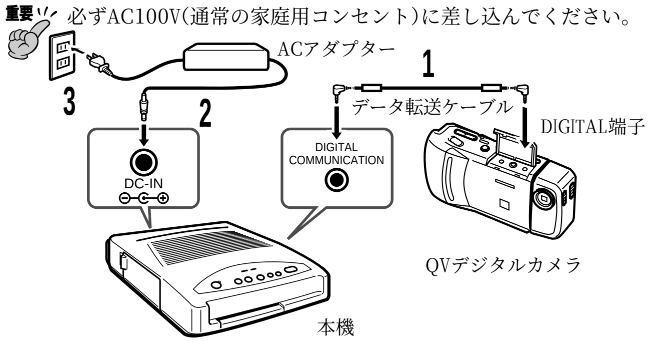
参考
- QVデジタルカメラの電源は電池ではなく、専用ACアダプターをご使用ください。
- パソコンと接続するときは「プリンタドライバ取扱説明書」をご覧ください。

1 本機とQVデジタルカメラを、付属のデータ転送ケーブルで接続します。

2 本機と付属のACアダプターを接続します。

3 ACアダプターをコンセントに接続します。

重要 必ずAC100V(通常の家庭用コンセント)に差し込んでください。



電源を入れる・切る

本機の電源は、QVデジタルカメラと接続してから入れてください。

参考 QVデジタルカメラの電源は電池ではなく、専用のACアダプターをご使用ください。

電源を入れる

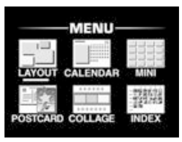
1 QVデジタルカメラの［ファンクションスイッチ］を［PLAY］の位置に合わせます。つづいて、電源を入れます。

画像が表示されるまでしばらくお待ちください。

2 本機の[POWER]を押します。

- POWERランプが緑色に点滅し、本機の初期化が始まります。初期化が終了すると、POWERランプが点灯します。
- QVランプが点滅し、QVデジタルカメラとの通信が始まります。QVデジタルカメラを認識すると、QVランプが点灯します。
- QVデジタルカメラにメニュー画面が表示されると操作が可能になります。

（メニュー画面が表示されるまで数秒かかります。）



メニュー画面

電源を切る

1 本機の [POWER]を押します。

各ランプが消灯します。

2 QVデジタルカメラの電源を切ります。

画面の基本操作

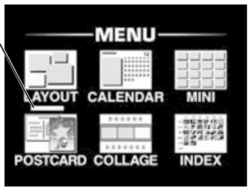
本機の操作は主に、QVデジタルカメラの画面に表示された画像や項目を本機のボタンを押して選択しながら行います。ここでは項目の選びかたについて説明します。本機とQVデジタルカメラを接続した場合、QVデジタルカメラのボタン操作ができなくなります。

項目を選ぶ

1 [-]/[+]を押して、選びたい項目の下にカーソルを移動させます。

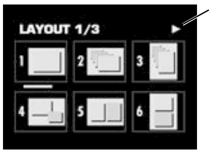
カーソル

この画面では「LAYOUT」が選ばれています。



2 [SET]を押します。

画面が変わり、操作が一つ先に進みます。



選べる項目が他にもあるとき表示されます。[−]/[＋]を押し続けると、連続して画面を呼び出すことができます。

> **操作を途中でやめる(別の操作をする)ときは**
>
> [MENU]を押します。
>
> メニュー画面に戻ります。
>
> **直前の操作へ戻りたいときは**
>
> [BACK]を押します。
>
> 一つ前の画面に戻ります。

用紙を挿入する

印刷する画像やパターンをすべて選び終わると、プリント確認画面が表示されます。このときに用紙を挿入すると印刷が開始されます(先に用紙が入っているときは、[SET]を押すと印刷が開始されます)。



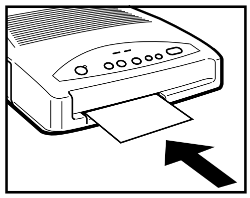
プリント確認画面

参照 用紙について(11ページ)

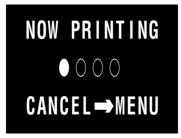
参考 印刷をやめるときは

- [BACK]を押すと、1つ前の画面に戻ります。
- [MENU]を押すと、メニュー画面に戻ります。

1 印刷する面を上にして、ペーパー挿入口に用紙を挿入します。



- 先端が軽く突き当たるまで挿入すると、自動的に用紙が引き込まれ印刷が開始されます。
- 印刷が開始されると右の画面が表示されます。この画面にならないときは用紙を入れ直してください。
- 印刷中は、POWERランプがオレンジ色に点灯します。



重要 データは3回に分けてDP-8000に転送しております。
印刷が終了するまで、電源等を切らないでください。

2 印刷が終了したら再びプリント確認画面が表示されます。

- 印刷を終了するときは、用紙を取り出して[MENU]を押してください。
- 続けて印刷するときは、印刷済みの用紙を取り出して新しい用紙を挿入してください。

用紙について

次のような用紙をお使いになれます。

- 別売の専用用紙

参照 別売品について(24ページ)

別売品以外の普通紙や官製はがきに印刷することはできません。
また次のような用紙をお使いになると、紙づまりや故障の原因となります。使わないでください。

- 折れ曲がったり、ソリの激しいもの。

> **別売の標準紙(ハガキタイプ)を印刷するときは**
>
> 宛名面を下にして、郵便番号や切手の側から挿入してください。
>
> **途中で印刷を止めるときは**
>
> [MENU]を押します。
>
> メニュー画面に戻ります(メニュー画面に戻るときに、数秒かかる場合もあります)。

プリント画保存上のご注意

- プリント画にセロハンテープをはったり、可塑材を含むプラスチック消しゴムやデスクマットなどをプリント画に触れさせないようにしてください。
- プリント画にアルコールなどの揮発性有機溶剤を含む液体をこぼさないでください。
- 直射日光の当たるところや、温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところにプリント画を放置しないでください。
- プリント画どうしを密着させたり、他の紙などと長時間密着させたりすると、転写する可能性がありますので重ねないようにしてください。
- 汗やあぶら等により、プリント画が変色する場合がございますので、プリント画には触れないようにしてください。

簡単印刷をする

画面に表示された画像をそのまま印刷します。1画像だけを印刷（1画面印刷）したり、画面を4つまたは9つに分割して印刷（マルチ画面印刷）することができます。

マルチ画面

1画面　4画面　9画面



1画面印刷をする

1 ［EASY］を押します。

- 印刷中は使えません。
- 「1画面」になっていないときは、[EASY]を押して「1画面」にします。
- ページ番号はかならず表示されます。

ページ番号…何画像目を表示しているか示します。



重要　QVデジタルカメラの機種により、ページ番号の表示は異なります。ページ番号については、QVデジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

2 [-]/[+]を押して印刷したい画像を選びます。

[－]/[＋]を押し続けると、高速で画像を戻したり送ったりできます（黒い画面にページ番号だけが表示されます）。

↓

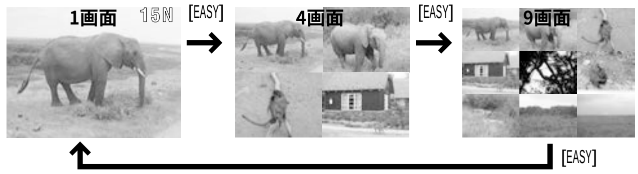
[SET]を押します。

3 プリント確認画面（10ページ）が表示されたら、用紙を挿入します。

印刷が開始されます。

画面の切換

［EASY］を押すと、「1画面」→「4画面」→「9画面」→「1画面」…と切り換わります。



切り換えるたびに、表示されていた画像はこのように変わります。

マルチ画面印刷をする

1 [EASY]を押して、4画面（または9画面）にします。

マルチ画面のときは、ページ番号は表示されません。



2 [-]/[+]を押して印刷したい画像を選びます。



- 画面は4画像（または9画像）単位で戻したり送ったりできます。
- [－]/[＋]を押し続けると、高速で画像を戻したり送ったりできます（黒い画面にページ番号だけが表示されます）。
- フォルダー機能のあるデジタルカメラの画像は、同じフォルダー内の画像だけマルチ画面印刷することができます。マルチ画面印刷したい画像が複数のフォルダーにあるときは、デジタルカメラ側の取扱説明書を参照して、同一フォルダー内に画像を置いてください。

↓

[SET]を押します。

3 プリント確認画面（10ページ）が表示されたら、用紙を挿入します。

印刷が開始されます。

マルチ表示画面の戻しと送り

[－] /[＋]を押すごとに、以下のように画面が切り換わります。

例　4画面
（15枚の画像を撮影して5画像目を先頭に表示したとき）

戻し

5	6
7	8

[－] →

1	2
3	4

[－] ↓

13	14
15	1

[－] ←

1	2
3	4

左上角が必ず「1」になります。

送り

5	6
7	8

[＋] →

9	10
11	12

[＋] ↓

13	14
15	1

[＋] ←

1	2
3	4

左上角が必ず「1」になります。

9画面のときも、同じように切り換わります。

レイアウト印刷をする

18種類のレイアウトパターンに背景とデータをつけ加えて印刷することができます。

パターンによっては、背景とデータがないものもあります。

参照　パターン一覧（22ページ）

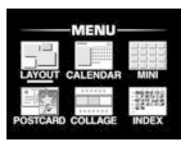
例



※：印刷の右下部分に、10文字のデータ（数字または記号）を入れることができます。日付や整理番号に利用してください。

参考　メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「LAYOUT」を選びます。

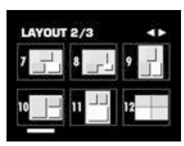


↓

[SET]を押します。

パターンを選ぶ

2 [-]/[+]を押して「10」を選びます。



↓

[SET]を押します。

背景を選ぶ

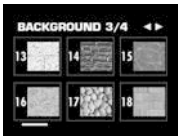
背景一覧(23ページ)

背景のないパターン(「12」または「17」)を選んだときはこの操作はありません。手順4に進んでください。

3 [-]/[+]を押して「16」を選びます。

↓

[SET]を押します。



画像を選ぶ

4 [-]/[+]を押して1つ目の画像を選びます。

1つ目の画像



重要 選んだパターンに縦に置く画像が無いときは、手順5はありません。手順6に進んでください。

↓

[SET]を押します。

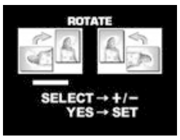
> QV-10/10A/11/30の場合
>
> [-]/[+]を押して1つ目の画像を選びます。
>
> ↓
>
> [SET]を押します。
>
> 
>
>
> いくつ目の画像を選んでいるのかを示します

5 [-]/[+]を押して[回転アイコン]を選びます。

(画像の左端を上にするのか右端を上にするのかを決めます。)

↓

[SET]を押します。



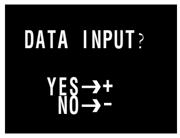
6 画像の数だけ手順4、5を繰り返します。

データを入れる

数字(「1」「2」…「9」「0」)や記号(「ー」「/」「'」「 」)を10文字まで入れることができます。データ入力のないパターンを選んだときはこの操作はありません。手順10に進んでください。

7 [+]を押します。

データを入れないときは[-]を押します。手順10へ進んでください。



8 [-]/[+]を押して「1」を選びます。

(1文字を入れます。)

- [+]を押すごとに、下の順序で切り換わります。

「 」→「1」→「2」→…→「0」

└「'」←「/」←「ー」←┘

- [-]を押すと逆の順序で切り換わります。



↓

[SET]を押します。

9 手順8を繰り返し「1997/10/15」と入れ、最後に[SET]を押します。

- データが10文字未満のときは、空きスペースに「 」(空白)を入れてください。
- [BACK]を押すとカーソルが1つ左に戻ります。

10 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。

印刷が開始されます。

カレンダー印刷をする

4種類のパターンと画像・年・月を選び、写真入り卓上カレンダーを作ることができます。

内蔵カレンダーは、「1996.1」~「2010.12」まであります。

参照 パターン一覧(22ページ)

例

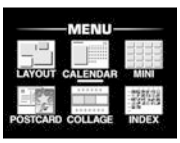


参考 メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「CALENDAR」を選びます。

↓

[SET]を押します。



パターンを選ぶ

2 [-]/[+]を押して「4」を選びます。

↓

[SET]を押します。



画像を選ぶ

3 14ページの手順4~6の操作を行い、印刷したい画像を選びます。

「年・月」を入れる

4 [-]/[+]を押して「1997」を選びます。

- [+]を押すごとに、下の順序で「年」が変わります。

┌→「1996」→「1997」→…→「2010」─┐

- [-]を押すと、逆の順序で「年」が変わります。



↓

[SET]を押します。

5 [-]/[+]を押して「6」を選びます。

- [+]を押すごとに、下の順序で「月」が変わります。

「1」→「2」→「3」─┐

└───「12」←┘

- [-]を押すと、逆の順序で「月」が変わります。



↓

[SET]を押します。

6 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。

印刷が開始されます。

参考 祝祭日を赤色(休日)印刷することはできません。

はがき印刷をする

8種類のパターン・画像・年を選び、写真入りのはがきを印刷することができます。
内蔵カレンダーは、「1996」〜「2010」まであります。

重要 別売の標準紙(ハガキタイプ)を使ってください。官製はがき等に印刷することはできません。

参照 用紙について(11ページ)
パターン一覧(22・23ページ)

例

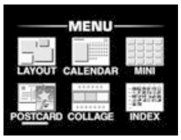


参考 メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「POSTCARD」を選びます。

↓

[SET]を押します。



パターンを選ぶ

2 [-]/[+]を押して「2」を選びます。

↓

[SET]を押します。



画像を選ぶ

3 [-]/[+]を押して印刷したい画像を選びます。

↓

[SET]を押します。

画像の数だけ手順3を繰り返します。

「年」を入れる

4 [-]/[+]を押して「1998」を選びます。

- [+]を押すごとに、下の順序で「年」が変わります。
  「1996」→「1997」→…→「2010」→(「1996」に戻る)
- [−]を押すと、逆の順序で「年」が変わります。

↓

[SET]を押します。



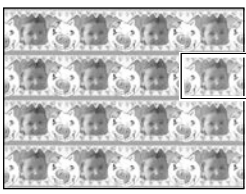
5 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。
印刷が開始されます。

ミニ印刷をする

画像に飾り(11種類)をつけて小さく印刷することができます(1枚の紙に16個印刷されます)。
また、別売の16分割シール紙に印刷するとミニシールを作ることができます。

参照 別売品について(24ページ)　ミニ(MINI)一覧(23ページ)

例



1つの大きさは、約20.5ミリ×27.0ミリです。

参考 メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「MINI」を選びます。

↓

[SET]を押します。



パターンを選ぶ

2 [-]/[+]を押して「8」を選びます。
(飾りを選びます。)

参考 飾りを使わないときは、「12」を選んでください。

↓

[SET]を押します。



画像を選ぶ

3 [-]/[+]を押して印刷したい画像を選びます。

↓

[SET]を押します。

4 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。
印刷が開始されます。

イラスト合成印刷をする

イラスト(4種類)と画像を組み合わせて、合成印刷をすることができます。

参照 パターン一覧(23ページ)

例



参考 メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「COLLAGE」を選びます。

↓

[SET]を押します。



パターンを選ぶ

2 [-]/[+]を押して「1」を選びます。
(イラストを選びます。)

↓

[SET]を押します。



画像を選ぶ

3 14ページの手順4〜6の操作を行い、印刷したい画像を選びます。

4 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。
印刷が開始されます。

一覧印刷をする

QVデジタルカメラ内のすべての画像を、100枚単位の一覧表にして印刷します。

例



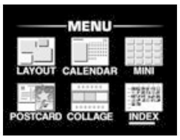
縦10コマ×横10コマ

参考 メニュー画面になっていないときは、まず[MENU]を押してください。

1 [-]/[+]を押して「INDEX」を選びます。

↓

[SET]を押します。

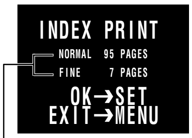


2 画像の枚数を確認します。

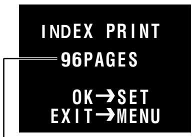
QVデジタルカメラ内の画像の枚数が表示されます。

↓

[SET]を押します。



画像の枚数

> QV-10／10A／11／30の場合
>
> 画像の枚数を確認します。
>
> QVデジタルカメラ内の画像の枚数が表示されます。
>
> ↓
>
> [SET]を押します。
>
> 
>
>
> 画像の枚数

3 プリント確認画面(10ページ)が表示されたら、用紙を挿入します。

- 印刷が開始されます。

- 印刷が終了したら、メニュー画面に戻ります。

> **QVデジタルカメラ内の画像が100枚を超えるときは**
>
> 1枚目の印刷が終了した後、再びプリント確認画面が表示されます。
>
> 新しい用紙を挿入すると続きが印刷されます。
>
> 続きを印刷しないときは
>
> - [BACK]を押すと、1つ前の画面に戻ります。
> - [MENU]を押すと、メニュー画面に戻ります。

故障かな？と思ったら

操作中に、本機が停止するなど異常な状態になったときは、各ランプを確認の上、対処してください。画面にエラーメッセージが表示されたときは、20ページ「エラーメッセージ一覧」をご覧の上、対処してください。

電源を入れたときに

POWERランプが点灯しない	
考えられる原因	対処方法
ACアダプターが正しく接続されていない。	ACアダプターを正しく接続し直して、再起動してください。➜9ページ

印刷

印刷が止まりPOWERランプがオレンジ色に点滅する	
考えられる原因	対処方法
長時間連続して印刷したため、内部の温度が上昇した。	そのままお待ちください。 内部の温度が下がりPOWERランプ点灯に変わったら、自動的に印刷は再開されます。

印刷が止まりPOWERランプが赤く点滅する	
考えられる原因	対処方法
規格(厚さ、材質、サイズ等)に合わない用紙が挿入された。	用紙を取り出し、正しい用紙を挿入し直してください。➜11ページ、24ページ

印刷が不鮮明(かすれ、にじみ、かけなど)	
考えられる原因	対処方法
プリンターヘッドが汚れている。	プリンターヘッドをクリーニングしてください。➜21ページ

動作中に

QVランプが消灯する	
考えられる原因	対処方法
QVデジタルカメラの電源が切れている。	QVデジタルカメラの電源を入れたあと、本機を再起動してください。
データ転送ケーブルが正しく接続されていない。	データ転送ケーブルを正しく接続し直して、再起動してください。➜9ページ

POWERランプが赤く点滅する	
考えられる原因	対処方法
インクカートリッジが入っていない。	インクカートリッジをセットしてください。 ➜8ページ
インクカートリッジを使いきった。	新しいインクカートリッジと交換してください。 ➜8ページ
インクカートリッジが異常な状態になっている。	新しいインクカートリッジと交換してください。 ➜8ページ
インクカートリッジ挿入口の扉があいている。	インクカートリッジ挿入口の扉を閉めてください。➜8ページ
裏扉があいている。	裏扉を閉めてください。➜20ページ

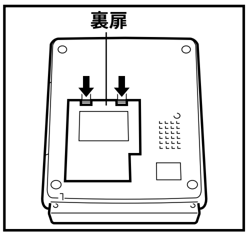
POWERランプが赤く点灯する	
考えられる原因	対処方法
用紙が詰まっている。	詰まっている用紙を引き出し、用紙を挿入し直してください。➜20ページ

POWERランプが赤く点灯する	
考えられる原因	対処方法
QVデジタルカメラの電池が消耗している。	QVデジタルカメラの電池を交換してください。（ACアダプターの使用を、おすすめします。）
•データ転送ケーブルが正しく接続されていない。 •データ転送ケーブルに傷がついている、または接続がゆるんでいる。	正しく接続し直して、再起動してください。 ➜9ページ 状態が回復しない場合は、販売店またはカシオサービスセンターにご相談ください。
内部装置の異常	ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店またはカシオサービスセンターにご相談ください。

紙詰まりのときは？

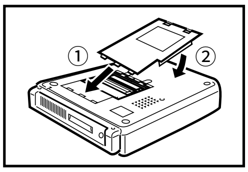
印刷中に画面に紙詰まりのメッセージが表示されたら、以下の手順で取り除いてください。本機の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

1 本体の裏扉を開きます。
裏扉のツメを ⬇ の方向に押して、裏扉を開きます。



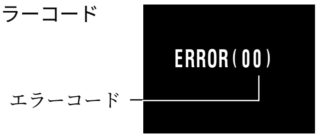
2 詰まった用紙を取り除きます。

3 裏扉を閉じます。
裏扉を矢印①の向きに差し込んでください。
矢印②の向きにパチンと音がするまでしっかりと閉めてください。



エラーメッセージ一覧

右のような画面が表示されたときは、エラーコードに従って、対処してください。



エラーコード	原因と対処
11 12	紙詰まりです。 詰まっている用紙を引き出し、用紙を挿入し直してください。
21	裏扉が開いています。 裏扉を閉めてください。
22	インクカートリッジ挿入口の扉が開いています。 インクカートリッジ挿入口の扉を閉めてください。
41 42 43	内部装置の異常です。 ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店またはカシオサービスセンターにご相談ください。

次のようなエラーメッセージが表示されたときは、説明に従って対処してください。

エラーメッセージ	原因と対処
CARTRIDGE	インクカートリッジが入っていません。 インクカートリッジをセットしてください。
	インクカートリッジを使いきりました。 新しいインクカートリッジと交換してください。
	インクカートリッジに異常が発生しました。 新しいインクカートリッジと交換してください。
PAPER	規格(厚さ・材質など)に合わない用紙が挿入されました。 正しい用紙を挿入してください。
	規格に合わないサイズの用紙が挿入されました。 正しいサイズの用紙を挿入してください。

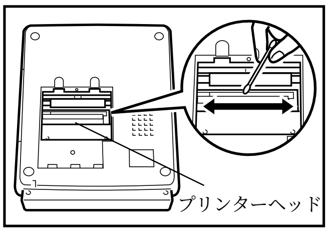
お手入れについて

重要 お手入れは、かならず本機とQVデジタルカメラおよびそれに接続したすべての周辺機器の電源を切った状態で行ってください。

外側のお手入れ

本機の外側をお手入れするときは、やわらかな布を薄い中性洗剤にひたし、固く絞って拭いてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は、絶対にご使用にならないでください。

プリンターヘッドのお手入れ



- プリンターヘッドは汚れると、鮮明な印刷ができなくなります。この場合は、裏扉を開けて、アルコールをひたした市販の綿棒で、プリンターヘッドの表面及び周辺を軽く拭いてください。
- お手入れ後は裏扉を確実に閉めてください。
- 100枚程度を目安にヘッドのクリーニングをお願いします。
- お手入れの時はゴムローラーにふれないでください。
- インクカートリッジは取り出してからお手入れをお願いします。

パターン一覧

画像はパターン上にふってある数字の順番に選びます。

レイアウト(LAYOUT)

パターン	選択項目
1	背景 画像1 データ
2	背景 画像1 データ
3	背景 画像1(縦／横) データ
4	背景 画像1～2 データ
5	背景 画像 1～2(縦／横) データ
6	背景 画像1～2 データ

パターン	選択項目
7	背景 画像1～3 データ
8	背景 画像1～3 データ
9	背景 画像1～3(縦／横) データ
10	背景 画像1(縦／横) 画像2～3 データ
11	背景 画像1～2(縦／横) 画像3 データ
12	画像1～4

パターン	選択項目
13	背景 画像1～4 データ
14	背景 画像1～4 データ
15	背景 画像1～4 データ
16	背景 画像1～4(縦／横) データ
17	画像1～9
18	背景 画像1～9 データ

カレンダー(CALENDAR)

パターン	選択項目
1	画像1 年、月
2	画像1(縦／横) 年、月
3	画像1 年、月
4	画像1～2 年、月

はがき(POSTCARD)

パターン	選択項目
1	画像1 年

はがき(POSTCARD)

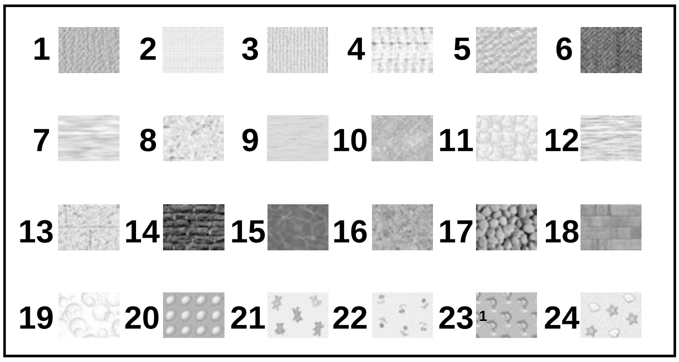
パターン	選択項目
2	画像1～2 年
3	画像1 年
4	画像1～3 年
5	画像1～4 年
6	画像1 年
7	画像1 年

パターン	選択項目
8	画像1 年

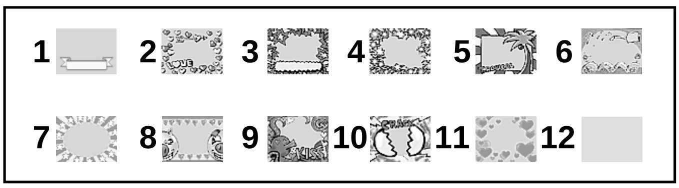
イラスト合成(COLLAGE)

パターン	選択項目
1	画像1
2	画像1～3
3	画像1(縦／横)
4	画像1

背景一覧



ミニ(MINI)一覧



仕様

印刷方式	昇華型熱転写ラインプリント
印刷画素数	PC接続：960×1920dots(480×640dots) QVデジタルカメラ接続：480×640dots
印刷解像度	PC接続：297×446dpi(149×149dpi) QVデジタルカメラ接続：149×149dpi
印刷階調(色数)	256階調・1677万色
用紙サイズ	100×148mm
印刷サイズ	82×109 mm
給紙方式	手差し
入出力端子	デジタル端子 セントロニクス準拠双方向パラレルポート
電源	付属のACアダプター使用(AD-2418J)／定格入力24V
消費電力	約53W
キー	7キー
機能	簡単印刷、(レイアウト、カレンダー、はがき、ミニ、イラスト合成、一覧)印刷 QVダイレクト、PC接続
最大外形寸法	250mm(幅)×71.5mm(高さ)×317mm(奥行き)
重量	2.3kg
動作温度	5℃〜35℃
付属品	ACアダプター(AD-2418J)1個、データ転送ケーブル(SB-62)1本、Windows用プリンタドライバ、取扱説明書(本書)、プリンタドライバ取扱説明書、保証書、アンケートカード

別売品について

本機専用に、用紙とインクカートリッジのセットが別売品として用意されています。別売品は当社の製品を扱っている、お近くの文具店・電器店でお買い求めください。

用紙セット(用紙＋インクカートリッジ)

●QS-101　標準紙セット
標準紙25枚＋インクカートリッジ1巻

●QS-102　標準紙(ハガキタイプ)セット
標準紙(ハガキタイプ)25枚＋インクカートリッジ1巻

●QS-201　シール紙セット
シール紙25枚＋インクカートリッジ1巻

●QS-202　16分割シール紙セット
16分割シール紙25枚＋インクカートリッジ1巻